



釧公大だより

AURORA



令和4年度 学位記授与式 2023年(令和5年)3月23日

・2023年(令和5年)4月1日 「公立大学法人釧路公立大学」を設立しました。

東日本大震災により被災された学生に対し、引き続き経済的支援を行っています。

この震災により入学金や授業料の納付が困難となった学生に対して、入学金の免除や授業料の減免を行っています。

ご相談については、事務局学生課までお問い合わせください。

CONTENTS

理事長メッセージ	2
学長メッセージ	3
退職教員あいさつ・新任教員紹介・ トピックス	4
大学ニュース・保健室だより	5
留学を終えて	6
学生のページ	7
就職戦線最新情報	8



理事長就任にあたって

釧路公立大学理事長 名塚 昭

釧路公立大学は、釧路地域の自治体(現8団体)で構成する事務組合が設置主体となり、1988(昭和63)年に開学し、地域に根ざした大学を目指してきました。そして、2023(令和5)年4月からは公立大学法人として大学経営をすることとなりました。

「地域に結びつき開かれた大学」という建学の理念のもと、これまでの取り組みを土台にして、地域貢献の拡充や大学DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進を重点に置き、魅力ある大学づくりを行ってまいります。

釧路地域は、全国と同様、人口減少、少子高齢化や地域経済の減速に伴う様々な課題に直面しています。一方、地域と共にある高等教育機関、特に地域課題に積極的に取り組んでいく研究・教育にも力を入れる「経済学部」および地域のシンクタ

ンクたる「地域経済研究センター」を擁する釧路公立大学への地元の期待は日々高まっています。

また、釧路地域を含む「ひがし北海道」は、世界自然遺産、国立公園、国定公園、ラムサール登録湿地など国際級の自然資源に恵まれ、多くの観光客が訪れる地域でもあります。学生たちは、大学で多くの専門知識を身に付けるとともに、これらの自然環境から「地方の豊かさ」を実感しているものと思われます。

釧路公立大学の在校生はもちろん、多くの卒業生が釧路地域のファンとして、熱いつながりを持つ「関係人口」であり続けていることに、私たちは喜びを感じています。これからもこの喜びを多くの皆様と共有していくため、教学・経営の両部門がいつそう協力しながら大学づくりをしていきたいと思ひます。

令和4年度学位記授与式





釧路の春と水芭蕉

釧路公立大学学長 小路行彦

本州では、春は菜の花や梅、桜の開花とともにやってくる。これを指標にすると、道東の釧路の春は、5月の連休明けになってしまう。花のない春は寂しいと感じてきたが、最近気が付いたのが水芭蕉である。釧路管内には水芭蕉の群生地がいくつもあって、3月の末から4月の下旬まで花が咲いている。もう長い間、釧路に住んできたが、どうして水芭蕉の花に気が付かなかったのだろうか。水芭蕉が花を咲かせる時期は、釧路はまだ肌寒く、また大学関係は忙しい時期だからだろうか。ゆっくり自然を楽しく時間のとれる5月の連休前には、花が終わってしまっているからだろうか。いろいろ考えてみるが、ただ単に、春是水芭蕉という発見、さらにはそうした発想がなかっただけなのかもしれない。

管内の水芭蕉の群生地を発見して、昨年家族と訪ねたのは、釧路町の村田公園と達古武沼、弟子屈町の和琴半島、釧路市阿寒町の阿寒川流域、それに、阿寒町のとりに位置する十勝管内足寄町のオンネトーの5箇所である。阿寒湖畔や標茶町の湿地にもあると聞いているが、そこはこれから訪ねてみたい。

村田公園は、釧路町にあるが、釧路市村田公園である。この土地を離れた篤志家が、釧路市に寄贈された山林が整備されて、村田公園となったもので、市民、町民が憩う場になっている。それから長い年月が経過したのだろう、今ではさびれた公園になっている。子どもが小さい頃、何度か夏に訪れて利用したことがあったが、ここが水芭蕉の群生地であることを知らずにいた。昨年、新聞の記事を見て、長男と訪れ、彼が幼稚園の頃、そこで水遊びをした頃を懐かしく思い出すと同時に、山肌一杯に群生した水芭蕉群に圧倒された。雑草に覆われ、崩れて形を失った木道を歩きながら、自然に還っていく公園に、どういうわけか、

寂しさと懐かしさを感じて、しばし立ち止まった。山の上の方に並木状に紅葉を植えたところを発見し、秋に再訪してその色づいた木を見たいねと言っていた長男は、その後しばらくして釧路から旅立っていった。

達古武沼のオートキャンプ場から出ている岬の突端につながる木道沿いには、何カ所にもわたって水芭蕉の群生地がある。まだ木の芽がほころばない時期に、いち早く白い花を咲かせている。この木道に行くようになったのは最近で、エゾシカが駆け降りていく場面に遭遇したり、木道沿いの木に空いた穴にエゾリスを発見したりと、驚きの空間である。

木道と言えば、恩根内のビジターセンターから湿原の中に伸びている木道が有名である。かなり昔になるが、湿原に基礎演習の学生を連れて行ったことがあった。まだスマートフォンが普及していなかった頃であったが、その風景に魅了された大阪から来ていた学生が、家族にこの風景を是非とも伝えたいと、写真を撮っていたのを思い出す。この恩根内の湿原とそこに行く木道沿いに、水芭蕉がないのは残念であるが、そばを流れる川ではザリガニが鳴き、夏には蛍が舞う。こうして振り返ってみると、釧路の思い出は、自然との交流の中にあつたことに気づかされる。

大学という最後の学び場を、もっと自然が溢れた場にしたいというのが私の希望である。何が記憶に残るかを、自分の意識でコントロールすることは難しい。ふと甦ってきて、懐かしさを感じ、豊かな気持ちになるのは、身体性を帯びた記憶ではないだろうかと思う。開学当初から暫く行われていた植樹祭で、学長が挨拶していたのを懐かしく思いだし、しばし時間を忘れるのは、歳をとったからであろうか。

退職教員あいさつ



退職のご挨拶と御礼

准教授 松野 奈都子

このたび、3月末日をもちまして釧路公立大学を退職することになりました。2018年4月に着任してからの5年間、多くの方々に大変お世話になりました。雪が積もるとちょっとしたイベントになるような地域で育ってきた私にとって、北国での生活は不安なことばかりでしたが、先生方や職員の方々が何かと気にかけてくださったおかげで、釧路での生活を豊かなものにする事ができました。

私にとって、本学は大学教員としてのスタート地点でした。頼りない部分も多かったと思いますが、授業を通じて経営学に興味をもち、ゼミを選んでくれる学生が増えたことはとても励みになりました。最後の3年間は、コロナ禍で遠隔授業での対応となりましたが、授業の在り方を見直す良い機会になったと感じていま

す。また、私の教育活動は、地域の方々の協力なしには成り立たないものばかりでした。特に、ゼミ活動をご支援くださった地元企業の方々、市役所・役場の職員の方々には、感謝してもしきれません。学外の方との活動は、楽しいだけでなく大きな責任を伴うものですが、一生懸命に取り組んでくれたゼミ生たちにも大変感謝しております。

教育・研究活動を通じて、地域を活性化させていきたいという強い志を持った方々に多く出会うことができました。ぜひ今後とも関係が続けていけたらと切に願っております。また、本学の学生たちには、大学での学びはもちろんですが、大学を飛び出し地域の方々と関わることにチャレンジしてもらいたいです。若い世代をサポートしていきたいという方々ばかりでしたので、きっと力になってくださると思います。今後の道東地域の発展を心よりお祈りしています。

これまで皆様からいただいた御恩に感謝しつつ、新天地での教育・研究活動に励んでまいりたいと存じます。釧路公立大学の教職員の皆様、学生・卒業生の皆様の益々のご活躍を祈念し、退職の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

新任教員紹介

おかだ のぼる
岡田 登

「地域経済論」、「政策・経済事情特殊講義A」、「地域産業論A」

むらかみ さおり
村上 沙織

「経済発展論」、「国際開発経済論」、「教養科目特殊講義A」、「外国書講読B」

トピックス

本学では2022年7月12日から、トヨタモビリティ釧路(株)様と共同で、本学の学生を対象としたカーシェアリングの実証実験を開始しました。カーシェアリングとは、会員同士が車を共同で使用するサービスです。15分単位の短時間から6時間以上のパックなど、様々なプランが用意されており、車を持っていない学生でも、ちょっとした買い物や外出で気軽に利用できます。車両は大学敷地内に配備されており、予約・解錠施錠・返却・料金支払をスマートフォンのみで行えるため、店頭での手続きが不要です。

今年度も追加で利用申込みを受け、対象者を拡大して行く予定です。



大学ニュース

— 2022年度を振り返って —

(※2022年度は新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、各行事の大幅な変更がありました。)

●4月1日(金) 交換留学生来日

韓国の牧園大学より金 度勲(キム ドフン)さん、辛 教承(シン ギョスン)さん、鄭 甫晟(ジョン ボソン)さん、閔 庚澤(ミン ギョンテク)さん、台湾の明道大学より彭 捷(ホウ ショウ)さん、林 政璋(リン セイイ)さんが本学の交換留学生として来日した。

●4月7日(木) 第35期生入学

午前11時より本学35期生の入学式が挙行され、334名(経済学科220名、経営学科114名、男238名、女96名)が晴れて入学した。

●8月6日(土) オープンキャンパス

本学の関心を高めてもらうためオープンキャンパスを開催。今年で26回目となり、406名の参加者は熱心に話を聞いていた。

●10月8日(土) KPUフェスタ(大学祭)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、規模

を縮小して開催された。様々なイベントが催され、盛況なものとなった。

●11月24日(木) 令和5年度特別選抜試験

全国より142名(経済学科96名、経営学科46名)の志願者があり、その結果131名が合格した。

●令和5年度一般入試(前期日程)

大学入学共通テストをもって選考。485名(経済学科312名、経営学科173名)の志願者があり、3月5日(日)に合格発表が行われた。

●3月8日(水) 令和5年度一般入試(中期日程)

釧路・札幌・盛岡・東京・大阪の5会場にて実施。935名(経済学科597名、経営学科338名)の志願者があり、3月21日(火)に合格発表が行われた。

●3月23日(木) 令和4年度学位記授与式

第32期の卒業生307名が公立大生として堂々と学位記の授与を受け、さらに成績優秀な7名が特別表彰された。式の終了後、卒業生は学友と記念撮影などをし、別れを惜しみながら巣立っていった。

2023年度(令和5年度)年間スケジュール

4月1日……学年始め	9月25日……後期授業開始	1月29日……後期定期試験(2/5迄)
7日……入学式	10月20日……大学祭(KPUフェスタ)	3月1日……卒業生発表
10・11日……オリエンテーション	(10/22迄)	8日……令和6年度一般選抜試験
12日……前期授業開始	11月22日……令和6年度特別選抜試験	15日……春期休業開始
6月25日……開学記念日	12月23日……冬期休業開始(1/5迄)	22日……学位記授与式
7月31日……前期定期試験(8/7迄)	令和6年	29日……後期終了
8月8日……夏期休業開始(9/22迄)	1月10日……授業開始	

保|健|室|だ|よ|り

新型コロナウイルスの感染者数は減少傾向となり、5月から季節性インフルエンザと同等の「5類」感染症に変更となります。感染対策は、3月から緩和されており、「マスク着用」は個人の判断に委ねることが基本となりました。これに伴い、学内でも新年度から感染対策を変更し、手指消毒は継続としますが、マスク着用、入校時の体温チェック、座席周囲の消毒は個人の判断となります。

コロナ禍となってから3年が経過し、感染対策を講じることで活動の場を広げることが可能となりました。しかし、コロナ禍終息の目途は立っておらず、交流の場が増えることで、感染リスクは高まります。マスクは常に携帯するなど、今後も状況に応じた感染対策を心掛けることが必要です。人によっては、マスクを外すことに不安を感じたり、慣れない環境で心身が

不調となる可能性もあります。人と接することに不安がある、友人ができない、生活面や学習面の心配など何でも結構です。相談したいことがある時は、一人で悩まずに、保健室にいらしてください。また、保護者の方も、お子様のことで気になることがありましたらご連絡ください。本学では、臨床心理士の資格を持ったカウンセラーによる「心の相談」を月に数回実施し、相談に応じています。話すことで、精神面が安定することがあります。まずは、気軽に保健室を活用してください。少しでも安心して学生生活を送れるよう、お手伝いさせていただきます。

☆保健室の開室時間	9:00～18:00(平日)
☆電話番号(直通)	0154-37-5390
☆メールアドレス	hoken@kushiro-pu.ac.jp

留学を終えて



カナダ・キャピラノ大学派遣

経済学科4年 藤具 洋介

文化の多様性が特徴であるカナダで、様々な国から移り住んできた人々と出会い、たくさんのユニークな知恵や思想に触れることが出

来ました。世界の広さと、世界中の人々が関わりあう楽しさを知ることが出来たことは、自分にとって大きな経験になりました。ごちなさはあるものの、自分の英語でコミュニケーションを取ることができると分かったときは嬉しかったです。この経験を活かして、また海外に赴く機会を探しながら、たくさんの新しいことに挑戦していきたいです。



カナダ・キャピラノ大学派遣

経営学科4年 伊藤 佳音

留学を通して様々な国や文化的背景を持った人と関わることができました。留学先の授業ではグループワークやペアワークを行う事が

多く、協調性、主体性が求められ、自分を表現することが大事であることを学びました。様々な国について知ることはもちろん、日本の良さも再認識することができました。これらの留学でしかできない経験をこれからの活かしていきたいです。このような経験をする事ができ、留学に関わってくれた全ての方々に感謝しています。本当にありがとうございます。



カナダ・キャピラノ大学派遣

経営学科4年 川奈野 茜

海外に行くことが初めてだったこともあり、とても不安を感じていましたが、ホストファミリーをはじめとした多くの周囲のサポート

のおかげで大変良い経験となり、挑戦してよかったと感じています。また、文化的体験や多様性を知る機会などが多くあったので、今回の留学は自らの語学力を向上させるだけでなく、私の視野を広くさせるものとなりました。大学の中で留学生が母国を紹介するイベントや、授業内でもカナダの文化や多様性を学ぶ機会があり、カナダに留学したからこそ得られたものも多かったと思います。



韓国・牧園大学派遣

経営学科4年 北 あかり

この1年間を過ごして、自分自身の成長と各国の方々と交流する貴重な機会になりました。留学では行動力が必要になる場面が多く、

沢山の方々との交流する際にも大切でした。消極的な私には難しい部分でしたが、自ら行動して交流を深めることが出来ました。そして、その交流で沢山の方々の暖かさや優しさを感じました。この経験を踏まえて日本に留学や観光でいらっしゃる海外の方々に優しく接したいと考えました。



韓国・牧園大学派遣

経営学科4年 眞木 亜香里

今回は私を含めて3人で留学に行きました。私たちが渡航した日から問題が発生しました。しかし3人で協力して頼れるところにそれ

ぞれ連絡して問題を解決しようと最善を尽くしました。大学での寮生活も3人が同じ部屋だったので全員が快適に過ごすことができるように掃除当番を決めたり、おおまかに消灯時間を決めたりしました。このようにお互いを尊重して動くことで、協力して問題解決することができました。また周りの方々からもたくさん支えていただき、一生ものの経験となりました。



韓国・牧園大学派遣

経営学科4年 松坂 優夢

牧園大学には様々な国籍や文化の人々が在籍しているため、日本では感じる事の出来ない文化の違いを肌で感じる事ができ、

それによって宗教や他文化に対する考え方が変わり、価値観を広げることができました。今回の留学では、楽しいこともありましたが、壁にぶつかる事も少なくなかったです。しかし、辛い状況の中でも壁を乗り越えられたのは周りの方々に恵まれ、支えていただいたからだと思います。私は、この留学を通して世界に大切で大好きな人達が沢山できました。



台湾・明道大学派遣

経済学科4年 三浦 正人

大学2年生の時に中国語学習を始め、中国語に魅力を感じたのと同時に、私の地元は多くの中華圏の方々が観光しに来る場所でもあり、中華圏に留学をしてみたいと漠然と考えていまし

た。この約半年間の留学は、私に時間以上の価値と経験を与えてくれたと強く実感しています。言語の壁に苦しみ、コミュニケーションに悩まされることも少なくなりましたが、この経験こそが留学の醍醐味の一つであり、乗り越えるために試行錯誤したあの日々が今後の人生にプラスに働くと信じています。また環境は人を変えると改めて感じる事ができました。

入|学|お|め|で|と|う

体 育 会

体育会会長

経済学科3年 山埜 涼太郎



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。高校生活を終え、いよいよ大学生活が始まりますが、新生活への期待や不安を抱えている方が多くいると思います。大学生は4年間というとても長い時間を自由に使うことができます。勉強はもちろん、サークル活動やアルバイト、今まで出来なかったことに挑戦するなど、いろいろなことに手を伸ばしてみるといいと思います。そこで熱中出来ることや新たなコミュニティでできた仲間がみなさんの不安を払拭してくれるはずですよ。

大学3年になる私ですが、私はいろんなことに手を伸ばした先に1つの熱中出来ることを見つけました。なので私はぜひみなさんに積極的な挑戦や経験を得て、鉦路にきた意味を見つけ出して欲しいなと思います。せっかく鉦路というまちに集まったのでこの土地に思い出を詰めていきましょう。

最後になりましたが、皆さんの大学生活が充実したものになりますよう、心より願っています。

文 化 部 会

文化部会長

経済学科3年 松原 正道



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。厳しい受験期を乗り越え、いよいよ待ちに待った大学生活が始まりますね。

これから大学生活を始める皆さんには、ぜひ自分の「居場所」というものを探してみてくださいと思います。新しい環境下で不安な事が多々あることでしょう。そんな中で自分がそこにいる居心地の良い場所、サークル活動やバイト先、友達と一緒にいる空間と何でもいいです。そこで生まれたコミュニティや関係性は今後の財産となると私は考えているので、ぜひ皆さんにも思い出作りをしつつ見つけて欲しいです。

また、大学生は高校生の時よりもある程度時間に余裕がもてます。その中で何に時間を費やすのがとても重要になると思います。将来の自分を見据え、失敗を恐れず迷ったら行動をするというのが一先輩からのアドバイスです。

最後になりましたが、皆さんの大学生活が有意義で充実したものであることを心から願っています。

卒|業|生|か|ら|の|メ|ッ|セ|ー|ジ

卒業にあたって

経済学科 秋田 玲奈



私にとって大学4年間は本当にあつという間でした。私はサークルへは所属せず、地方財政論のゼミ研究やアルバイトに力を入れましたが、とても充実した大学生活になったと感じています。

ゼミでは、専門的な学問の知識等はもちろんのこと、たくさんのグループ活動や発表を通じて、とても多くのことを学ぶことができました。また、鉦路公立大学には友人との思い出がいっぱいです。講義終わりに食堂までダッシュしたこと、夜遅くまで一緒に課題と戦ったこと、就職活動時期にはお互い半泣きになりながら夢に向かって勉強し続けたこと、どれもがとても懐かしくてたまりません。

鉦路公立大学は頑張る人を全力で応援してくれる大学です。何か新しいことが始まる時は、楽しみでもあり不安でもあると思います。それでも、支えてくれる人がこの大学にたくさんいることを忘れないでください。こうあるべき、こうするべき、等の情報にとらわれずに、自分の意見を大事にしてどんどんやりたいことに挑戦してほしいと思います。

もし、何をどう頑張ればいいのか分からなくなってしまった時は、目の前にあるものをとにかく大切にしてみてください。講義にきちんと参加する、課題を一生懸命こなす、家族や友人との時間を大切にす等何でもいいです。そうした何気ない日常生活を大事にし積み重ねていくことが、私もそうであったように、きっと皆さんの力になると信じています。

新入生の皆さん、在校生の皆さんの大学生活がより楽しく充実したものであるよう心より願っています。4年間、本当にありがとうございました。

大学生活を振り返って

経営学科 小林 勇斗



鉦路公立大学で過ごした4年間は、あつという間でしたが充実した日々でした。入学前にはイメージできなかった大学生活も、友人や先輩・後輩など多くの人と関わって過ごしていかなくて「自分のやりたいこと」が見つかったと感じています。

サークル活動では、放送研究部Visionsに所属し、学内での活動に限らず、学外でもいろいろな経験ができました。鉦路市の福祉施設が集うイベント「ふれあい広場」がコロナ禍で中止となったことから、ボランティア部や鉦路市社会福祉協議会さん、市内の看護学校などと連携して、YouTubeで施設紹介やダンス動画の発信を行いました。次年度の対面でのイベント開催につながりかけとなり、「鉦路でしかできないこと」として、とてもやりがいを感じました。

また、サークルやアルバイトなど大学生活で経験してきたことだけでなく、勉学で興味を持った分野やこれまで大学で学んできたことも就職活動に大きく役立つことを実感しました。

最後に、大学入学はゴールではなくスタート地点です。大学生活は自由度が高い分、自ら行動することができるのが強みだと思います。皆さんにとって大学生活が実りあるものになることを願っています。

就 職 戦 線 最 新 情 報

卒業予定者の内定先リスト (現在の内定状況) 2023/03/23

- 建設業 市村工務店、茨城セキスイハイム、不二建設、北海電気工事、南富士、宮坂建設工業
- 製造業 大塚食品、カチタス、菊正宗酒造、ケイシイシイ、三和シャッター工業、ジェイテクト、須田製版、成祥、NICHIGO、文化シヤッター、北海道糖業、万田発酵、三菱電機プラントエンジニアリング、ヤスタファインテ、よつ葉乳業、ラッシュジャパン、柳月、六花亭製菓、ロバパン
- 卸売・小売業 イオン北海道、イオンリテール、NX商事、オカモトグループ、帯広地方卸売市場、加藤産業、クワザワホールディングス、国分北海道、サンドラッグプラス、JKホールディングス、スズカ未来、生活協同組合コープこうべ、関彰商事、セコマ、ダイイチ、丹波屋、DCM、DCMニコット、トヨタL&F札幌、トヨタカローラ札幌、日産部品北海道販売、日本ハムマーケティング、ネクステージ、ネットヨタ岩手、ネットヨタ釧路、長谷川産業、富士ホームエナジー、ベルジョイス、ほくやく・竹山ホールディングス、北良、マルイチ産商、マルナカ松屋商事、万惣、三ツ輪商会、モロオ、山善、山田機械工業、ユアサ商事、ユアサネオテック、UDトラックス道東、ライン、ラウディ、ラルズ、リコージャパン、両毛ヤクルト販売、リリアブル、リンクアップ、和らいふ
- 金融・保険業 旭川信用金庫、朝日生命保険、石巻信用金庫、一関信用金庫、岩手銀行、帯広信用金庫、かんぽ生命保険、釧路信用組合、釧路信用金庫、静岡銀行、住友生命保険、ソニー損害保険、大地みらい信用金庫、中央労働金庫、苫小牧信用金庫、日本生命保険、北星信用金庫、北都銀行、北洋銀行、北海道信用金庫、北海道労働金庫、北海道銀行、北海道信用漁業協同組合連合会、北海道信用保証協会、武蔵野銀行、山形銀行、リプラス
- 運輸・情報通信 I・TECソリューションズ、アイレット、HRインキュベータ、エイチ・アイ・ディ、エイチ・エル・シー、EXCEED、NTTデータNJK、エヌアイディ、NECソリューションイノベータ、釧路新聞社、クレス、ケーブルプロジェクト、C2C、シオプロ、システナ、下津井電鉄、チエノワ、TIS千代田システムズ、十勝毎日新聞社、ナスカコンピュータ、日本情報通信、日本郵便、ハイマックス、フラワーヒルズ、北海道キューブシステム、北海道旅客鉄道、三菱電機ロジスティクス、三ツ輪運輸、横浜冷凍、ライフサポート・エガワ、ワイ・ディ・シー
- 電力・ガス イーレックス、いちたかガスワン、釧路ガス、苫小牧ガス
- 不動産業 クレストンホーム、住友三井オートサービス、大東建託、タカラレーベン、三井不動産リアルティ札幌
- サービス 青森県産業技術センター、アクティオ、足寄町農業協同組合、インターメディックス、ウィルグループ、eighth tool、AMI、MMPCコンサルティンググループ、オッジPFT、帯広市川西農業協同組合、カナモト、加森観光本社、きたみらい農業協同組合、清里町農業協同組合、久保田佳税理士事務所、合田観光商事、北海道大学、札幌市農業協同組合、GICコンサルティング、土幌町農業協同組合、知床グランドホテル、新和、鈴木圭介税理士・行政書士事務

所、FPC、セノン、全国共済農業協同組合連合会岩手県本部、セントラルパートナーズ、大樹町農業協同組合、津別町農業協同組合、手稲深仁会病院、日研トータルソーシング、日本赤十字社栃木県支部、はなまる、ピーアークホールディングス、美瑛町農業協同組合、フーレイ、特定ふわり、ベネッセコーポレーション、ベネッセスタイルケア、マイナビ、マルハン、マンパワグループ、女満別町農業協同組合、芽室町農業協同組合、森事務所、山本ビル、湧別漁業協同組合、吉岡経営センター、労働者健康安全機構、ワールドコーポレーション

- 国家公務 経済産業省、国税庁(札幌国税局)
- 地方公務 青森市役所、旭川市役所、旭川市役所(消防)、岩手県警察、岩見沢市役所、帯広市役所、北見市役所、釧路市役所、釧路町役場、葛巻町役場、佐久市役所、札幌市役所、土幌町役場、仙台市役所、千歳市役所、浪江町役場、登別市役所、北海道警察、北海道庁、北海道庁(教育行政)、柳津町役場、山形市役所、留萌市役所、和寒町役場
- 教員 緑ヶ岡学園
- 進学 北海道教育大学大学院、北海道大学大学院

令和4年度卒業予定者の就職状況

2023/03/23現在

1. 求人件数及び内定状況

区分	求人件数	卒業(予定)数	就職希望者数	内定者数	内定率(%)	未定者数
男子		238	224	208	92.9	16
女子		77	72	65	90.3	7
共用	556	—	—	—	—	—
合計	556	315	296	273	92.2	23

2. 進路別内定状況

進路	男子				女子				計			
	希望者数	内定者数	未定者数	内定率%	希望者数	内定者数	未定者数	内定率%	希望者数	内定者数	未定者数	内定率%
民間	191	175	16	91.6	61	54	7	88.5	252	229	23	90.9
公務	32	32		100.0	11	11		100.0	43	43	0	100.0
教員	1	1		100.0	0				1	1	0	100.0
計	224	208	16	92.9	72	65	7	90.3	296	273	23	92.2
進学	2	2		100.0	0				2	2	0	100.0
無業	12	12		0.0	5		5	0.0	17	0	17	0.0
計	14	2	12	14.3	5	0	5	0.0	19	2	17	10.5
合計	238	210	28	88.2	77	65	12	84.4	315	275	40	87.3

3. 産業別地域別内定状況

業種	釧路管内		北海道内		北海道外		計		合計	割合
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子		
製造	1	1	12	4	12	1	25	6	31	11.4
卸売・小売	4		23	4	16	6	43	10	53	19.4
金融・保険	2	2	14	5	7	6	23	13	36	13.2
運輸・情報	1	2	7	2	18	4	26	8	34	12.5
電力・ガス		1	3			1	3	2	5	1.8
サービス	5		27	7	24	8	56	15	71	26.0
公務	3	2	22	6	7	3	32	11	43	15.8
計	16	8	108	28	84	29	208	65	273	—
合計	16	8	108	28	84	29	208	65	273	100.0
割合	24		136		113		273			
	8.8%		49.8%		41.4%		100.0%			

◎令和5年度前期授業料の納付について

前期授業料は、同封の「納入通知書兼領収書」を使用し、最寄りの金融機関にて記載の納期限までにお振込みください。特別な事情により授業料の分割納付や減免を希望される場合は、受付期間内に必要書類を総務課へ提出してください。

編集後記

20年以上前、深夜の東京の公園。つもり始めた雪を眺めていたら、はっぴいえんどの「しんしんしん」が心に流れた。今この曲を聴くと、自分の気分にも釧路の風景にもそぐわないと感じる。釧路は、これまで自分がいた場所と比べると、気候や情景、人々の雰囲気があるで違。はじめて釧路に来た人が感じるこの違いは、人によって様々なものになるのであろう。自分がいる場所や自分がいた場所の印象は時とともに変わる。新入生、卒業生の皆様も感じるであろう「違い」の感覚が、実り豊かな発見につながることを心よりお祈りしております。

釧路公立大学だより 第67号

2023年(令和5年)4月1日発行

◎発行元

釧路公立大学

〒085-8585 釧路市芦野4丁目1番1号

TEL 0154-37-3211

FAX 0154-37-3287

学生課: TEL 0154-37-5091

URL: <https://www.kushiro-pu.ac.jp/>

◎発行日

毎年2回(4月1日、10月1日)

◎表紙題字/高嶋初代学長筆*あうろーら(AURORA):ギリシャ神話の曙の女神エオスのローマ名